外トロ×ーx野なかアまち

トロールの森2026

2026 11 November — 3 Tue — 23 Mon

都立善福寺公園（上池）
西荻窪駅～善福寺周辺
杉並区立桃井第四小学校

空田空耳
Illusory Sights, Phantom Echoes

OFFICIAL GUIDEBOOK

トロールの森実行委員会

〒167-0041 東京都杉並区善福寺4-2-10
mail@trollsinthepark.com

野外×アート×まちなか

トロールの森2026

2026.11.3火・祝 ～ 11.23月・祝

Illusory Sights,

空目 空耳

Phantom Echoes

壁のシミが遠い国の地図に見える。木々のそよぎが誰かのささやきに聴こえる…

空目とは、実際には存在しないものが見えたような気がすること、存在するものを別のものと見間違うこと、上目遣いで空を見ること。
見て見ぬふりをすること。

空耳とは、存在しない声や物音が聞こえたように思うこと、言葉を別の意味に聞き間違うこと。
聞こえないふりをすること。

それは感覚の揺らぎ？ 脳の働きの誤作動？ それとも異世界からのメッセージ？

誤読や幻視、幻聴やノイズ、見ないように聞かないようにしていた出来事。

でも勘違いや、思い込み、そこから広がる連想が、豊かなクリエイションにつながることもあります。

確かだと思っていた現実が揺らぎ、別の世界への扉が開くような、想像力を刺激する作品があなたをお待ちします。

主 催＝トロールの森 実行委員会

後 援＝東京都東部公園緑地事務所　杉並区　杉並区教育委員会

協 力＝都立善福寺公園　関東バス株式会社　ゆうゆう善福寺館
杉並区立桃四コミュニティスクール　Daily Table KINOKUNIYA 西荻窪駅店　遊工房アートスペース
JR西荻窪駅　西荻高架下/ジェイアール東日本都市開発　中央線あるあるプロジェクト

助 成＝アーツカウンシル東京【芸術文化魅力創出助成】　企業メセナ協議会 助成認定活動　杉並区文化芸術活動助成事業

【助成】 ARTS COUNCIL TOKYO　企業メセナ協議会助成認定活動　杉並区文化芸術活動助成事業

【協力】 なみじゃない、杉並！ 中央線あるあるPROJECT　ARTE TOKYO

まちなか　JR西荻窪駅～善福寺公園周辺

JR中央線・総武線「西荻窪」駅下車　※JR中央線は土・日・祝は西荻窪駅を通過します。

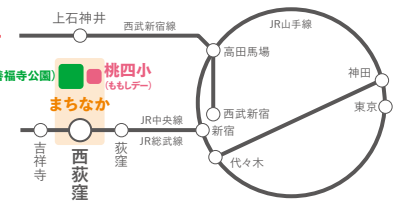
野 外　都立善福寺公園（上池）

西荻窪駅から
・JR線 北口 徒歩約20分
・JR線 北口 バス2番
「上石神井駅」行き
「大泉学園駅」行き
バス停「善福寺」徒歩5分

荻窪駅から
・JR線 北口 バス0番
「北裏」または「武蔵関駅」行き
バス停「善福寺」徒歩5分
・JR線 北口 バス0番
「南善福寺」行き
バス停「善福寺公園」目の前

吉祥寺駅から
・JR線 北口 バス3番「西荻窪駅」行き
バス停「東京女子大学前」徒歩10分

上石神井駅から
・西武新宿線 南口 徒歩約15分



2026-11-02

野 外　都立善福寺公園（上池）　常設展示作品

1 aaoo
2 福士 真穂
3 桐山ショウゴ
4 Sam Stocker
5 てまひま不動産
6 Jeffrey Poirier
7 なつばんぱく
8 山岡 俊平
9 Team Mix^{n} 姚雄翊
10 塚越 千夏
11 武蔵野大学水谷俊博研究室
12 han
13 運智 萬
14 金森 昂大
15 三石 玄
16 田附 希恵
17 中川 彩萠
18 ナイスチョウイス
19 香月 真大・中根 光・河児 逞真
20 落合 煌
21 深沢 義一
22 日本大学芸術学部大学院若原研究室
23 City cultivators
24 中尾 紫香
25 熊安 真優
26 medium large
27 永林 香穂
28 丹尾 敏
29 ヤマウチフミト
30 中野 桜子

都立善福寺公園（上池）　期日限定作品

A イケガミ アツコ
B 田中 朝子
C 佐藤ひろみとPINMY倶楽部
D 5252
E アトリエそら$^{+}$プリュス
F kankanlab 滝川麻友、奥井かなみ、牧田紗英
G Aura Tissage
H 桃井第四小学校合唱団 関連企画
I 運智 萬
J 東京バンドネオン倶楽部
K 三毛猫の音読屋（洲永敬子）
L 夏川 まりな／*LIRIC Link
M 井手 唯英菜
N 夜明けのトリ
O 高島 亮三

まちなか　西荻窪駅～善福寺公園周辺

1 アトリエ・ビヨンド 関連企画
2 井手 唯英菜
3 なかがわ まちこ
4 夏川 まりな／*LIRIC Link
5 han
6 ももしコミュニティスクール
7 西荻たんけん隊 関連企画
8 YAMANASHI
9 永林 香穂
10 永林 香穂
11 イケガミ アツコ
12 黒野 裕一郎
13 長島 勇太
14 前田くんファイトの会
15 Né mui＆RITENUTObytac
16 RITENUTObytac＆Né mui
17 蔵書室ふもと
18 0円均一 関連企画
19 今川図書館 関連企画
20 真香禅道場 関連企画
21 池の畔の遊歩音楽会チーム
22 ナイトスキップ 関連企画
23 岩村 明子
24 佐藤ひろみとPINMYの世界
25 遊工房アートスペース
26 三石 玄

ももしデー　杉並区立桃井第四小学校

1 井手 唯英菜
2 5252
3 ももしコミュニティスクール
4 Grupo ESPER+Phantom Orchestra
5 宇城悠人+吉村茜+前川優花
6 第二次 谷杉
7 Timo Wright
8 のぞき部屋演劇ミロ
9 澤村佳代子
10 0円均一 関連企画
11 舘 星華
12 野々山 やすほ
13 ザッパーズ×初期型
14 田中 朝子
15 オトノモリ
16 Sam Stocker+Satoshi Ikeda
17 金子 淳平
18 稲村 真優
19 架空カンパニーあしもと
20 中谷 優大
21 シムラ/サカウエ/サーヴィス

公園の秋の深まりとともに表情を変えるインスタレーション、
期日限定で行われるダンスや朗読などのイベントをお楽しみください。

野外×アート
都立善福寺公園（上池）



常設展示作品 30作品 1〜30

公園内周遊
- 11 武蔵野大学水谷俊博研究室（遊具広場〜インフォメーション付近）

期日限定作品 15作品 A〜O

公園内周遊
- C 佐藤ひろみとPINMY倶楽部
- I 運智 萬
- L 夏川まりな/*LIRIC Link
- M 井手 唯英菜（遊具広場〜インフォメーション付近）

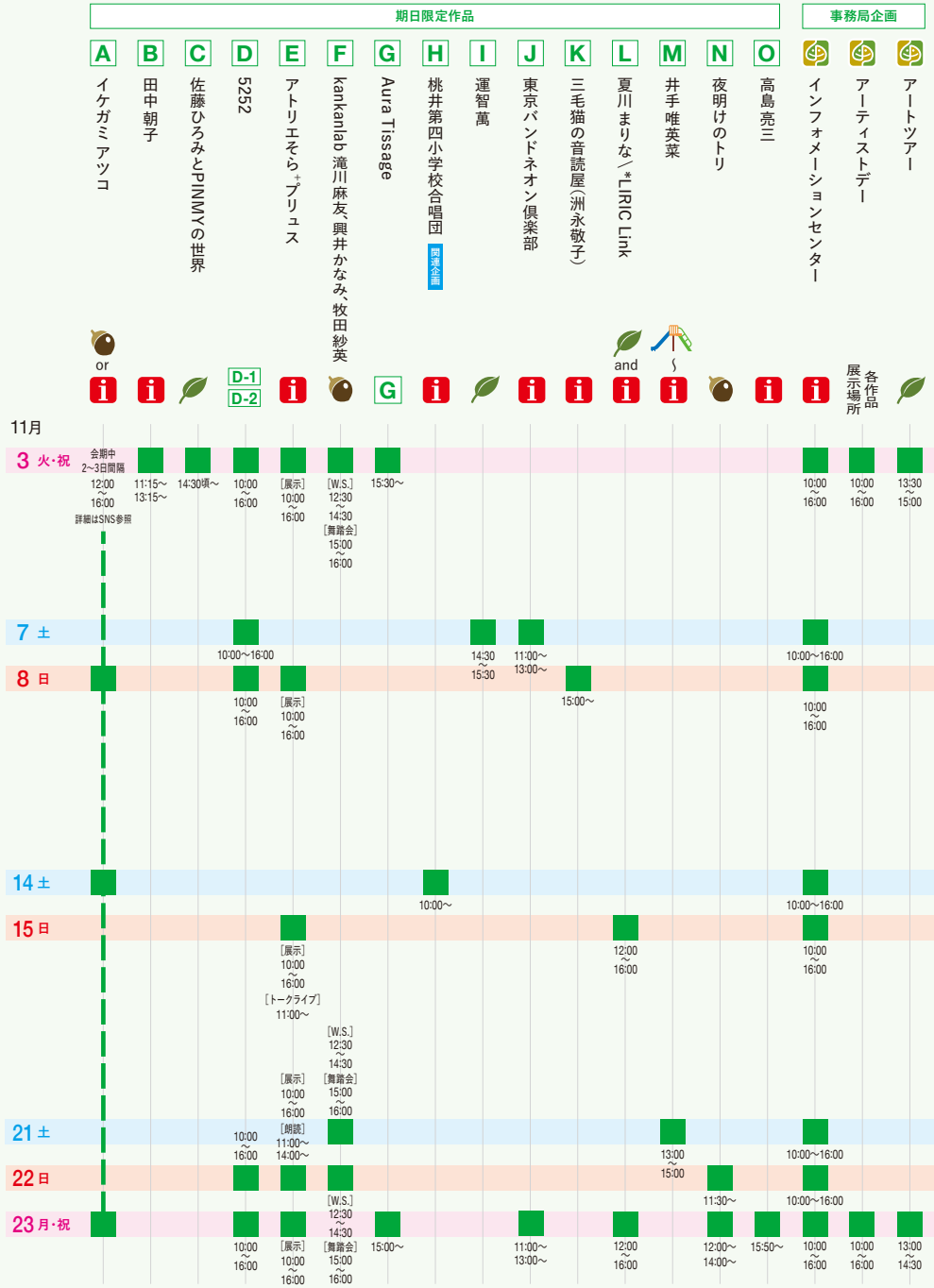
アートツアー
11/3 火・祝 13:30-
集合 インフォメーション付近に集合
11/23 月・祝 13:00-
集合 3の対面池側付近に集合
スタッフとともに作品を鑑賞しながら作家と交流します。
所要時間は約1.5時間、途中合流・離脱自由です。

アーティストデー
11/3 火・祝 ・ 11/23 月・祝 10:00-16:00
作家が作品付近に待機し、訪れた人に自作を紹介する1日。
ぜひ作品について質問したり、感想などを伝えてください！

※展示場所は変更する場合があります。

※公演の場所・日時は変更する場合があります。 ※終了時間の記載のない公演に関しては、約15〜45分間の公演時間になります。

i＝インフォメーション付近　＝クヌギ広場　＝遊具広場　＝公園内周遊



1 aaoo 【インスタレーション】そこを抜ければ



公園の木立に、ふと障子が現れる。岐阜県加子母の空き家から出た解体材で建具を組み、屋外に「室内」を仮設した。障子越しの木漏れ日は畳に落ちる午後の光に見え、足元の小道は廊下のように続く。ここは外か、内か。見慣れた風景が誰かの家の記憶に重なる、その一瞬の空目と空耳のためのインフォメーションセンター。

2 福士 真穂 【インスタレーション】柳、揺れて、



柳のようになりたいと思ったことがある。善福寺公園にも柳の木がある。
柳の幹はどっしりと頑丈に構えているが、その枝葉は池の水面上をしなやかにたなびいている。
柳絮とは、柳の種のこと。柳はその子どもを柔らかな綿に包み、風の中に漂う旅へと静かに送り出す。
柳は何も喋らない。

3 桐山ショウゴ 【サウンドインスタレーション】闖入 #1



人は音を「聞かない」ことはできません。でも、「聞こえない」を「聞く」ことができます。公園の中の様々なものに耳を澄ましてみてください。「聞こえない」ものが、周りにある「聞こえる」ものやその意味を教えてくれるはずです。

4 Sam Stocker

【インスタレーション、彫刻、パフォーマンス】Welcome to Motherland



「Welcome to Motherland」は、注意深く鑑賞することで意義を見出せる、絵画的に表現された建築の断片を通じて、隠された存在を探求する作品です。来場者は断片的な光景しか目にすることができず、それによって記憶、知覚、そして想像上の居住空間について思索を促されます。ここでは、直接的な啓示ではなく、好奇心を通じて意味が浮かび上がってくるのです。

5 てまひま不動産 【インスタレーション】水の茶室



善福寺池を西に臨み、視線が深く抜ける池の際に立つ小さな茶室である。
変幻自在に表情を変える水面がユラユラと映りこむ天井
水面しか見えない地窓とその上に掛け渡された白壁
それらに囲われた空間の中で、あなたの空目は何を見つけるでしょう?

6 Jeffrey Poirier

【インスタレーション】The Cardboard Garden



3Dモデリング技術を用いて制作された3点の作品で構成されたインスタレーションです。本プロジェクトは、自然界の脆さに関わる生態系上の課題に対し、詩的な視点を提示するものです。そこに映し出されるのは、すべて再生段ボールで構築された装飾的な公共庭園のシミュレーション、あるいはイリュージョンです。

7 なつばんぱく 【インスタレーション】夏の空感



本作品は風鈴をモチーフにしたインスタレーションです　物理的に音を鳴らす仕組みではありませんが空耳や空目が脳裏に眠る記憶と今の刺激の交錯によって生まれるようにこの作品もまた鑑賞者のなかに眠る「涼の記憶」を呼び覚ましますし　視覚的な揺らぎから響くまだ見ぬ音の気配涼しさをまとった静かなひとときをお届けします

8 山岡 俊平 【インスタレーション】池のほとりの窓_ 2026



窓を連想させるシンプルなフレームは、大きな樹の間に吊るされ、あたりに溶け込み静かに在る。公園を訪れる人は、窓のような作品の向こうに見える池や樹々などの佇まいに目を向け、大地の息遣いや、静謐な広がりのある空間を感じ取り、引き寄せられ、非日常的な世界に導かれる。

9 Team Mix^{n} 姚雄翊 【インスタレーション】虹の幽霊



公園の片隅に、ある時間だけ現れる虹がある。それは雨上がりでもなく、噴水でもない、空を見上げても、その理由はすぐには分からない。人々は偶然それを見つけ、地面に薄く落ちる色彩。歩いている途中、一瞬だけ視界に入り込む光に気づく人もいれば、見間違いだと思う人もいる。空中に吊られた小さな光学装置によって、太陽光を特定の時間にのみ地上へ投影するインスタレーションである。

10 塚越 千夏 【彫刻】在る存在



風に揺れる花が、生きているように見える。実際に花は生きているのに、そこに意志があるのか分からない。ただ風に揺らされているだけなのに、まるで自ら動いているように見える。動こうとしているようで実際には自分の力で移動することはできない。ただそこに立ち、生きているだけの存在を表現する。

11 武蔵野大学水谷俊博研究室

【インスタレーション】Kodachrome



この作品は空目空耳が起こるメカニズムを再現している。異なる時間軸で切り取られた写真を通して見た世界は普段とは違う見え方や時間の奥行、記憶の層を感じることができる。「普段見ている世界は個人の先入観によって形作られているのではないだろうか。」という問いを投げかけ、新しい気付きや視点を体感してほしい。

12 han 【インスタレーション】hen?

野外×まちなか つなぐ企画 5



版表現における“複数性”や“間接性”といった特徴を生かし、「同じ像が別の場所でどのように変化して見えるのか」を探っていく。5人で制作したイメージを西荻窪駅周辺から善福寺公園まで点在させ、日常の風景に潜む小さなズレや既視感を共有する。

13 運智 萬 【インスタレーション】天国でも地獄でもない森



子どもたちは、まだ世界を敵と味方に分けない。本作は、その無垢な眼差しを通して、戦争、分断、愛、祈り、希望と絶望が混在する現代を映し出す。ここは天国でも地獄でもない。森を歩きながら、私たちが選ぶ未来について静かに考えていただければ幸いです。

14 金森 昂大 【彫刻】膜擬



善福寺公園の池に、布で全身を覆い丸まった等身大の彫刻を設置する。目立つ水面でありながら隠れようとする自己矛盾した存在は、見慣れた日常風景に奇妙な違和感を生み出す。開かれた場で身を潜める切実な姿を通じ、鑑賞者に「見る／見られる」関係性を意識させ、現代社会における自己や防衛本能を問い直す試みである。

15 三石 玄

野外×まちなか つなぐ企画 26

【インスタレーション】聞きかじりの地図Ⅰ

行き止まりになっている道や、私有地の柵の向こうは、なんとなく知っているつもりなだけで、
本当はものすごくおかしな何かがあるのかもしれない。
むかしの人が、異国には龍がいると思っていたみたいに。
そんな、うわさ話を全部信じて繋げたような、想像と伝聞の地図。



16 田附 希恵 【彫刻】面影

丸太に見える金属の集まり。
丸太は木がある程度まで成長し、その後人間にきり落とされて材料に姿を変えたもの。
命の源である水の湧き出る善福寺公園に置くことで、
命がなにに存在するのか、私たちがなにに命を思うのか、改めて考えたい。



17 中川 彩萠 【インスタレーション】Inner Landscape

籐で編まれた小舟を池に浮かべる。透ける小舟は周りの景色を取り込んで、見えたり見えなかったりするかもしれない。いつもの風景に突如現れた小舟は、見る人の『心の中の記憶や物語』を浮かび上がらせる。



18 ナイスチョウイス 【屋外インスタレーション】空耳の巣

子どもの身体スケールに合わせた迷路状の屋外インスタレーション。半透明のリボンが視線を揺らし、「見えるのに進めない」「見えないけれど音が導く」という空目・空耳の感覚を生み出す。中心の風鈴を探しながら空間を探索する作品。



19 香月 真大・中根 光・河児 逞真 【インスタレーション】風の家

「風の家」は、善福寺公園を吹き抜ける風と人をつなぐ、小さな建築です。木々や池の風景に溶け込む軽やかな構造は、風や光、人の動きによって絶えず表情を変化させます。訪れた人が立ち止まり、自然の気配を感じながら、公園との新たな関係を育む場を提案します。



20 落合 煌 【彫刻】管理

公園内には遊具やベンチなど多くの人工物が存在する。一方捨てられたペットボトルや空き缶も同じ人工物でありながらゴミとして認識される。その違いは管理されているか否かではないかと考えた。本作品では公園内で採取したゴミを透明な素材で複製する。ゴミらしさを取り除くことで人工物とゴミの境界を問いかける。



21 深沢 義一 【インスタレーション】小さな命

野草たちはコンクリートやアスファルトのどんな小さな割れ目からも生命の息吹を発芽する。
壊されても崩されても必ず芽を出す。
小さなちいさな葉を開き、天空へと命を開始する。
なんと愛しいことか！



22 日本大学芸術学部大学院 若原研究室

【空間インスタレーション】うつろい

鏡面を異なる角度と高さに配置することで、周囲の風景や光が多層的に反射し、時間や視点によって異なる景色が立ち現れる。ある角度では周囲の環境へ溶け込み、別の角度では奥行きや虚像が現れ、現実と非現実が交錯する空間体験を生み出す。アルミ反射材によって装置の存在感を曖昧にし、来場者が内部を歩きながら視界や反射の変化を身体的に体験できる空間インスタレーションである。



23 City Cultivators 【インスタレーション】バード・スクリプト

「バード・スクリプト」は、善福寺公園で見られるムギマキのさえずりを、彫刻的なインスタレーションへと翻訳する試みである。音を可視化するスペクトログラムからその形を抽出し、反射シートと木造の構造体を用いて、高さの異なる造形を制作した。来場者が歩みを進めるにつれ、鳥の姿が映り込みとなって空を背景に浮かび上がる。



24 中尾 紫香 【インスタレーション】善福寺大橋

善福寺池に長さ約50mの橋を架ける。
光や風に応じて、水面の弧は揺れ、形を変える。
その変化の中で、橋は渡るためのものではなく、記憶の中の橋となる。



25 熊安 真優 【彫刻】戯れ

見えない世界の美しさを示す案内人を創出する。亜鉛の亀甲フェンスによる等身大の空虚な身体は、光や風の輪郭となり、それ自体を主役に引き上げる。まばゆく輝く姿を通し、私たちが目撃するのは「光の粒」や「風のうねり」であり、世界に満ちる瑞々しい気配そのものである。



26 medium large 【彫刻】esque

高さ約1.8mの白くニョロニョロとした彫刻。何かに見えるようで、明確には言い表せない曖昧な存在が、善福寺公園の日常風景に現れる。見る人や環境によって変化する印象は、見慣れた風景の輪郭をわずかにずらし、普段とは異なる風景の読み取り方や、人の行為を引き出していく。



27 永林 香穂 【彫刻】おしりダケの丘

トロールの森が25周年を迎えるので、おしりダケがお祝いにやってきました。
彼らは久しぶりの再会に群がり丘を作り上げました。



28 丹尾 敏 【彫刻】飛行機公園

鉄は人の営みに重要な資源です。しかし時として争いの道具になり得ます。鉄を争いの道具にするのは人間であり、鉄が望んだ事ではないのです。地球から生み出される鉄と、地球に住む人間の関わり方や、鉄の温かみを伝えていくことで鉄に感謝と鎮魂を捧げ、いつまでも公園で自由に子供たちが遊べる世界が続くことを願います。



29 ヤマウチフミト 【彫刻】ポストアートワーク



セメントで成形した額縁を散在させる。人間社会のインフラを構築するセメントと、人間が生み出した美術の象徴的形状である額縁を組み合わせた。人類が消えた退廃的な世界をイメージし、そこに残る人智の残骸として制作した。

30 中野 桜子 【彫刻】空からきた



ロケットのような形をした雲からうっかり落ちてしまった宇宙飛行士。宇宙飛行士と一緒に、雲をなにか別のものに空目する遊びを楽しんで欲しいという思いを込めた。

ℹ＝インフォメーション付近　＝クヌギ広場　＝遊具広場　＝公園内周遊

A イケガミ アツコ 【朗読】大菩薩峠



野外×まちなか つなぐ企画 11

会期中2〜3日間隔(11/8(土)、14(土)、23(月・祝)は実施) 12:00〜16:00 or ℹ

※日時・場所などは当日にinstagramやインフォメーション掲示板にて告知 ※雨天中止

中里介山『大菩薩峠』を読みます。文庫で全20巻を下読みなし、練習なし、ぶっつけ本番4時間ぶっ通し。誰もいなくてもひたすら読み続け、どこに行くのか誰も知らない幕末ジェットコースター・ロード・ノベル。今年は第8巻、高尾山より始まり、静かな森からまちなかにも拡大します。

B 田中 朝子



野外×まちなか つなぐ企画 14

【ダンスパフォーマンス】ないもの探し

11/3(火・祝) 11:15〜11:30/13:15〜13:30 ℹ

インフォメーション前にて、ダンサー2名によるダンスパフォーマンスを行います。観覧料は無料なのでどなたでもお気軽にお越しください。

C 佐藤ひろみとPINMY倶楽部



野外×まちなか つなぐ企画 24

【パフォーマンス】 佐藤ひろみとPINMYの世界〜LOVE WALKING〜

11/3(火・祝) 14:30頃〜

自作のpinkの衣装を身に着け、PINMY倶楽部のメンバーが西荻窪〜まちなか〜善福寺公園をLOVE WALKINGします。PINK色を通して今まで見えなかったものが見え、聞こえ、世界が幸せと感じるひとときをPINMY倶楽部と味わってください

D 5252 【インスタレーション】ないしょのうろ



野外×まちなか つなぐ企画 2

11/3(日)、7(土)、8(日)、22(日)、23(月・祝) 10:00〜16:00 D-1 D-2

参加者は公園内の木のうろに、好きな言葉を叫ぶ。その声は離れた草むらで、通りがかった別の誰かの耳に空耳として届く。秘密の本質や他人への寛容さを描いたこの寓話が、いまの時代にはどう展開するだろう。

E アトリエそら⁺プリュス 【プロジェクト】本と本棚を巡る冒険 第10巻



[展示] 11/3(火・祝)、8(日)、15(日)、22(日)、23(月・祝) 10:00〜16:00 ℹ

[トークライブ] 11/15(日) 11:00〜 ℹ

[言葉を音にする朗読]「鹿(しし)踊りのはじまり」11/22(日) 11:00〜/14:00〜 ℹ

本は言葉や物語や思想や絵や図の格納庫だ。読み違えたり読み飛ばしたり逆さにしたり自由自在だ。本は誰かの記憶装置だ。忘れたり思い違えたり嘘をついたり自由自在だ。本は何かと何かを結ぶ通信機器だ。私とあなた今といつかここととどこか、自由自在だ。「紙の本」の可能性を探る試み。第10弾。

F kankanlab 滝川 麻友、興井 かなみ、牧田 紗英



【ワークショップ、参加型ダンス】仮面舞踏会「スクラップ・ワルツ」

11/3(火・祝)、21(土)、22(日) [仮面作りワークショップ] 12:30〜14:30 [舞踏会] 15:00〜16:00

町工場から出た端材で仮面を作るワークショップと、機械音をサンプリングしたワルツで踊る仮面舞踏会。ネガティブに捉えられがちな端材や工場の機械音を、音楽やアートとして体験することで新たな価値を提示する。非日常的な空間表現と身体表現を通じ、都市のノイズや物への見え方をポジティブなものに変える。

G Aura Tissage 【パフォーミングアーツ】音になる、場になる



11/3(火・祝) 15:30〜16:00　23(月・祝) 15:00〜15:30 G

作品や公園とともに、私たちは音を発するものになります。動きを伴って音を発するものたちは、やがて皆が集まる場に変わります。その場は、形を変え、大きさを変えながら、霧散していくことでしょう。

H 桃井第四小学校合唱団 【合唱】トロールの森に歌う 関連企画



11/14(土) 10:00〜10:30 ℹ

桃井第四小学校4〜6年生が所属する合唱団です。トロールの森では善福寺公園で合唱を披露します。みんなで心と声を合わせて歌う「合唱」の美しさ楽しさを感じていただけたら嬉しいです。

I 運智 萬 【ワークショップ&練り歩き】



うんち研究所〜うんちのフシギを考えて、“うんち帽つくって、かぶって、遊んじゃおう”〜

11/7(土) ワークショップ 13:00〜14:30　練り歩き 14:30〜15:30

桃井第四小学校にて児童とのワークショップでうんち形の帽子を作ります。そのあと善福寺公園へと出動します！

J 東京バンドネオン倶楽部



【音楽演奏】アルゼンチンタンゴ・ミニライブ

11/7(土)、23(月・祝) 11:00〜11:30/13:00〜13:30 ℹ

絶滅危惧楽器と言われるタンゴの花形楽器、バンドネオンが複数台登場。ピアノや弦楽器とのアンサンブルで、本場ブエノスアイレスの街角さながら、アルゼンチンタンゴを愉しんでいただきます。紅葉真っ盛りの最高のステージで、哀愁漂うメロディーを心を込めて奏でます。

K 三毛猫の音読屋(洲永敬子) 【朗読】「藪の中」(芥川龍之介・作)



11/8(日) 15:00〜15:30 ℹ

「藪の中」は芥川龍之介の代表的な短編。登場人物の証言がことごとく違うというミステリアスな作品であり、「藪の中」という言葉の語源ともなった名作です。昔読まれた方も初めての方も善福寺の自然に溶け込みながら、藪の中の真実を怪しみ想像力を動かす瞬間を共に味わえたらと思います。

※公演の場所・日時は、変更する場合があります。※画像はイメージであり、必ずしも今回の出展作品を示すものではありません。

L 夏川まりな / *LIRIC Link

野外×まちなか つなぐ企画 4



【シュルレアリスム・ゲリラパフォーマンス】赤い洗面器を被った女

11/15(土)、23(月・祝) 12:00〜16:00 and i (ステーション)

街中に赤い洗面器を被った女が現れるゲリラ・パフォーマンス。都市の「儀礼的無関心」にシュルレアリスム的な「ずらし」で介入する。洗面器を被る「能動的参加者」と、違和感を遠巻きに目撃する「受動的観察者」。双方が柔らかな異常の中で現実と錯覚の境目に立たされ、それぞれの「空目」の物語が紡がれていく。

M 井手 唯英菜

野外×まちなか つなぐ企画 2
野外×まちなか つなぐ企画 1



【着ぐるみとの交流体験】おおきなともだち

11/21(土) 13:00〜15:00 〜 i

人間に擬態した森の精霊「モヤ」。森と街をつなぐため、みんなの日常に紛れ込んでいます。しかし、なかなか見つけてもらえません。来場者は善福寺公園の植物をモチーフにした飾りでモヤを彩り、森と人、人と自然を結ぶ存在となります。

N 夜明けのトリ 【コンテンポラリーダンス】けはい



11/22(日) 11:30〜12:00　23(月・祝) 12:00〜12:30/14:00〜14:30

風景の中に、ダンサーが紛れる。作品が息づき、木々や影が動き出す。善福寺公園の自然と、桃井第四小学校の子どもたちが作った「おでかけトロール」、そしてダンサーが溶け合い、日常の風景を少しだけ不思議なものへと変えていきます。見間違いのその先に、いつもとは少し違う風景が広がります。

O 高島 亮三 【詭劇】マウント富士



11/23(月・祝) 15:50〜16:00 i

杉並の奥座敷・都立善福寺公園の特設会場を舞台に、日本を代表する絶対王者「マウント富士」に対し、トロールの森の申し子「高島亮三」が挑む、世紀の一戦。文字通り(手も足も出ない)不動の相手に、挑戦者がどのような高慢な態度で「マウント」を取りにいくのか、大いに注目される。

トロールの森インフォメーションセンター



11/3(火・祝)、7(土)、8(日)、14(土)、15(日)、21(土)、22(日)、23(月・祝) 10:00〜16:00 i

会期中の土・日・祝にオープンするトロールの森の総合案内所。トロールの森関連の情報や、作家のポートフォリオや個展・公演情報、過去のトロールの森記録集のほか、永林香穂作品(27)のミニグッズが入ったガチャも！作家も交代で常駐します。

アーティストデー/アートツアー



[アーティストデー] 11/3(火・祝)、23(月・祝) 10:00〜16:00 i

[アートツアー] 11/3(火・祝) 13:30〜15:00 ※5分前に i 付近に集合

11/23(月・祝) 13:00〜14:30 ※5分前に 3 の対面池側付近に集合

それぞれ会期の初日と最終日に実施。アーティストデーでは、作家が作品付近に待機し、訪れた人に自作を紹介。ぜひ作品について質問したり、感想などを伝えてください！アートツアーはスタッフとともに作品を鑑賞しながら作家と交流。所要時間は約1.5時間、途中合流・離脱自由です。

いろんなことがありました！

トロールの森の25年を探索！ 四半世紀



トロールの森2002のフライヤー

2001 11月、NPO法人西荻まちメディア内の一部会(担当：遊工房アートスペース)として活動開始

2002 5月の約1ヶ月間、都立善福寺公園(上池)の弁天島周辺にて、わずか3名の出展者で初開催

2003 出展者8名／アートツアー初実施

2004 アーティスト部門8名(上池)・一般部門8組(下池)による二部形式で実施(本年のみ)

2005 篠原有司男氏を招き、桃四小にてワークショップ、善福寺公園にて展示「公園を彩る102羽の春鳥」を実施

2006 この年以降、春は下池での桃四小児童展(現・春のトロール)、秋に上池での野外アート展として分離開催

2007 地域との連携を見据えて、副題を「ユニークな造形達」から「まちと森をつなぐかたち」に更新

2008 「Art in Parks Project」を日英共同で立ち上げ「トロールの森」を日本側の活動体と位置付ける／翌年4組の英国作家を招聘

2009 運営をNPO法人西荻まちメディアから遊工房アートスペース(村田夫妻)を中心としたトロールの森実行委員会に移行

2010 英国での「Art in Parks Project」中止／「パフォーマンス部門」を設置、「期日限定部門」の原型となる

2011 10周年／この年以降、会期が11月3日から23日までの3週間で固定化する

2012 運営を遊工房アートスペースから地域住民有志を中心としたトロールの森実行委員会に移行

2013 シンボルマークを制定／この年以降、年毎のテーマを設定し始める

2014 公募制を導入／ラジオぱちぱち主催の「Art Drops西荻to善福寺」と連携、作品発表エリアが「まちなか」へと拡充

2015 「Art Drops西荻to善福寺」をトロールの森の「まちなか部門」として統合

2016 副題を「まちと森をつなぐかたち」から前年のテーマ「野外×アート×まちなか」に更新

2017 JR高架下の西荻マイロード街の店舗内にトロールの森発信基地を設ける(本年のみ)

2018 野外とまちなかの連動性の高い作品を「野外×まちなか つなぐ企画」としてカテゴライズ

2019 海外(イタリア、フランス、ドイツ)より3組のアーティストを招聘

2020 コロナ禍での実施／「三密」を避けるためアートツアーにかわりアーティストデーを初実施

2021 20周年／記念シンポジウムを開催(コロナ禍のためオンラインのみでの実施となる)

2022 出展者数増に伴い、告知媒体をリーフレットからガイドブックに拡充／初の桃四小卒業生('09年度卒)による出展あり

2023 杉並区立桃井第四小学校での展示・パフォーマンスなどを会期中の2日間に集約した「ももしデー」の実施

2024 海外(メキシコ)からアーティストグループが参加

2025 過去最大規模の出展企画数70組で開催

2026 25周年／前年をさらに上回る規模で開催予定(10月現在)

10周年
遊工房インタビュー記事

シンボルマークは
「ももしデー」のマークにも顔を出す



まちなか展開のきっかけとなった
Art Drops西荻to善福寺のフライヤー



柿崎静哉('09年度 桃四小卒業生)「池の栓」2022年

20周年
シンポジウム動画

まちなか×アート
西荻窪から善福寺公園周辺

西荻窪から善福寺公園周辺までのエリアで展開する
まちかどアートや公演など多彩なプログラム！

※展示や公演の場所・日時は変更する場合があります。

26 三石 玄
nido（カフェと駐車場を結ぶ通路）

25 遊工房アートスペース
遊工房アートスペース

23 岩村 明子
善福寺公園サービスセンター
ミニギャラリー

24 佐藤ひろみとPINMYの世界
桃四小学校→（バス）→西荻窪駅→（ウォーク）→善福寺公園

21 池の畔の遊歩音楽会チーム
善福寺公園（上池/クヌギ広場）集合
→井草八幡宮境内（解散）

20 真香禅道場 関連企画
清明庵

19 今川図書館
今川図書館 関連企画

22 ナイトスキップ 関連企画
トロールの森インフォメーション前 集合

18 0円均一 関連企画
西荻窪から善福寺地域のあちこち

18 0円均一 関連企画
ゆうゆう善福寺館

14 前田くんファイトの会
15 Né mui＆RITENUTObytac
16 RITENUTObytac＆Né mui
GALLERYみずのそら

17 蔵書室ふもと
蔵書室ふもと

6 ももしコミュニティスクール
西荻窪駅から善福寺公園に至る商店の前や住宅

5 han
井荻自治会・井荻三丁目会掲示板

5 han
フジクリーニング

5 han
Boîte ぼわっと

5 han
フラワーショップいしぐろ

12 黒野 裕一郎
カフェ シュヌルヴァルツ

2 井手 唯英菜（2階通路）
3 なかがわまちこ（広場）
4 夏川まりな/*LIRIC Link
（オオゼキ横階段～まちなか）
5 han
6 ももしコミュニティスクール
西荻高架下

11 イケガミ アツコ
茶舗あすか前、
西荻窪駅北口[なかよし小路]

13 長島 勇太
ギャラリーステラ

8 YAMANASHI
JR西荻窪駅北口の壁

9 10 永林 香穂
Daily Table KINOKUNIYA
西荻窪駅店 ショーウインドウ

6 ももしコミュニティスクール
JR西荻窪駅

5 han
バルタザール
ナモ商会

7 西荻たんけん隊 関連企画
JR西荻窪駅集合→善福寺公園

1 アトリエ・ビヨンド
atelier Beyond（集合） 関連企画



まちなかでの会期中常設企画を除く、展示やパフォーマンス、ワークショップなどのスケジュール

1	2	3	4	7	11	12	13	14	15	16	18	19	20	21	22	24	25
アトリエ・ビヨンド 関連企画	井手唯英菜	なかがわまちこ	夏川まりな/*LIRIC Link	西荻たんけん隊 関連企画	イケガミアツコ	黒野裕一郎	長島勇太	前田くんファイトの会	Né mui＆RITENUTObytac	RITENUTObytac＆Né mui	0円均一 関連企画	今川図書館 関連企画	真香禅道場 関連企画	池の畔の遊歩音楽会チーム	ナイトスキップ 関連企画	佐藤ひろみとPINMY倶楽部	遊工房アートスペース
atelier Beyond（集合）	西荻高架下 2階通路	西荻高架下 広場	西荻高架下 オオゼキ横階段～まちなか	西荻窪駅（集合）	茶舗あすか、西荻窪駅北口［なかよし小路］	カフェ シュヌルヴァルツ	ギャラリーステラ	GALLERYみずのそら	GALLERYみずのそら	GALLERYみずのそら	ゆうゆう善福寺館	今川図書館	清明庵	善福寺公園（上池）クヌギ広場）集合	トロールの森インフォメーション前 集合	桃井第四小学校（出発）	遊工房アートスペース

11月

3 火・祝			［パフォ］13:00～17:00	［まち歩き］10:00～12:00	［朗読］12:00～16:00		［展示］11:30～18:00					［W.S.］10/17(土) 15:00～16:00				［パフォ］13:00～	
4 水						［展示］平日 13:00～19:00 土日祝 12:30～18:30											
5 木								［展示］11:00～18:00									
6 金		［W.S.］14:00～16:00															
7 土															［アクティビティ］16:00～18:30		
8 日			［パフォ］13:00～17:00														
	［W.S.］14:00～16:00																
14 土	［W.S.］13:30～15:30			［まち歩き］10:00～12:00							［ショップ］12:00～16:00						
15 日																	
20 金						20(金)休								［遊歩 他］14:30～16:30			［展示 他］13:00～17:00
21 土									［展示］17:00～20:00	［ショー］18:00～19:00	［展示］17:00～20:00		［参加型パフォ］9:00～16:00				
22 日	［着ぐるみと交流］11:00～13:00	［展示］8:30～21:00	［パフォ］13:00～17:00	［まち歩き］10:00～12:00					［展示］13:00～20:00		［展示］13:00～20:00						
23 月・祝						24(火)休											
						～11/26(木)											

1 アトリエ・ビヨンド 【ワークショップ】“トロールのオトシモノ”をさがせ



日程 11/14(土) 13:30〜15:30　集合 atelier Beyond　関連企画
対象年齢 小学生以上・親子参加歓迎　参加費 ひとり500円　申込 QRコードより

「なんかいる?きこえる?」五感を開いてまちにひそむものの存在の気配を探ります。“トロールのオトシモノ”をみつけ写真に撮ったり発想を広げたりするワークショップ。

2 井手 唯英菜



野外×まちなか つなぐ企画 M

【着ぐるみとの交流体験】おおきなともだち

日程 11/22(日) 11:00〜13:00　会場 西荻高架下 2階通路　料金 無料

人間に擬態した森の精霊「モヤ」。森と街をつなぐため、みんなの日常に紛れ込んでいます。しかし、なかなか見つけてもらえません。来場者は善福寺公園の植物をモチーフにした飾りでモヤを彩り、森と人、人と自然を結ぶ存在となります。

3 なかがわ まちこ



【インスタレーション、ワークショップ】毛器(けき) —顔のあるあかりの土器—

[インスタレーション] 日程 11/7(土)〜23(月・祝) 8:30〜21:00　会場 西荻高架下 広場　料金 無料
[ワークショップ] 廃材でつくろう!「かおのある あかり毛器(けき)」
日程 11/7(土)・8(日) 14:00〜16:00　会場 西荻高架下 広場　料金 無料

西荻窪駅の近くにある縄文遺跡からは、重要文化財の「顔のあるあかりの土器」が出土しています。その土器をモチーフとし、古着などの廃材で大きな毛の器「毛器(けき)」を作ります。ワークショップ参加者も毛器を制作、そこにあかりを灯し、太古から現代へさまざまに思いをめぐらす空間にします。

4 夏川まりな/*LIRIC Link



野外×まちなか つなぐ企画 L

【シュルレアリスム・ゲリラパフォーマンス】赤い洗面器を被った女

日程 11/3(火・祝)、8(日)、22(日) 13:00〜17:00
会場 西荻高架下 オオゼキ横階段〜まちなか　料金 無料

街中に赤い洗面器を被った女が現れるゲリラ・パフォーマンス。都市の「儀礼的無関心」にシュルレアリスム的な「ずらし」で介入する。洗面器を被る「能動的参加者」と、違和感を遠巻きに目撃する「受動的観察者」。双方が柔らかな異常の中で現実と錯覚の境目に立たされ、それぞれの「空目」の物語が紡がれていく。

5 han 【インスタレーション】hen?



野外×まちなか つなぐ企画 12

日程 11/3(火・祝)〜23(月・祝) 随時　会場 西荻高架下 他　料金 無料

版表現における“複数性”や“間接性”といった特徴を生かし、「同じ像が別の場所でどのように変化して見えるのか」を探っていく。5人で制作したイメージを西荻窪駅周辺から善福寺公園まで点在させ、日常の風景に潜む小さなズレや既視感を共有する。

6 ももしコミュニティスクール 【インスタレーション】おでかけトロール



日程 11/3(火・祝)〜23(月・祝) 随時
会場 西荻高架下、JR西荻窪駅、駅から善福寺公園に至る商店の前や住宅　料金 無料

桃井第四小学校の4年生がベニヤ板で自分の姿をかたどり着彩したトロールたちが、西荻窪駅から公園に至る商店や住宅、小学校体育館の外壁などにおでかけ。

7 西荻たんけん隊 【まち歩き(お散歩)】



関連企画　協力:お散歩の会(杉並)

西荻まち歩き「歩いてみたら、見えて来るかも、聞こえて来るかも、」

日程 11/3(火・祝)、14(土)、22(日) 10:00(受付開始:15分前)〜12:00　集合 JR西荻窪駅　料金 100円

西荻窪駅からトロールの森のメイン会場である善福寺上池まで、まちなかの作品や地域の名所を中心に、解説をまじえ散策します。想像しながら歩いてみてください。何かが聞こえて来るかも知れません。見えて来るかも知れません。

8 YAMANASHI 【インスタレーション】パレイドリア



日程 11/3(火・祝)〜23(月・祝) 随時　会場 JR西荻窪駅北口の柱　料金 無料

パレイドリア現象とは、月のクレーターがうさぎや女性の横顔に見えるように、偶然できた模様が何か意味のある形に見える現象です。柱に描かれただまし絵をよく見るとまた別の絵が見えてくる。そんな二重のトリックを含んだ作品です。

9 永林 香穂 【彫刻】避雷針



日程 11/3(火・祝)〜23(月・祝) 随時　会場 Daily Table KINOKUNIYA 西荻窪駅店ウィンドウ　料金 無料

避雷針は雷を安全に地面に落とすとこを目的とした金属棒です。遠くで光って見えるのは、知らない誰かが雷に当たっているかもしれない。世の中から感じたことを擬人化で表現しました。

10 永林 香穂 【彫刻】ミラーボール



日程 11/3(火・祝)〜23(月・祝) 随時　会場 Daily Table KINOKUNIYA 西荻窪駅店ウィンドウ　料金 無料

トロールの森が25周年を迎えるので、お祝いをテーマにしました。ミラーボールは光を反射・拡散させ、無数の煌めきを創り出し、華やかさを出す装置です。多様性が広まりつつある現代に、煌めく光を放つ彫刻作品を置くことで、同じ気持ちになる心地良さを感じたいです。

11 イケガミ アツコ 【朗読】大菩薩峠



野外×まちなか つなぐ企画 A

日程 11/3(火・祝) 12:00〜16:00 ※雨天延期
会場 茶舗あすか前、西荻窪駅北口[なかよし小路]　料金 無料

中里介山の大長編小説『大菩薩峠』のノンストップ朗読。現在第8巻90ページに到達。今回は、盗賊の裏宿の七兵衛さんが高尾山にて樹木伐採・道路建設という現代にも通じる土木工事に出くわしたところから始まります。そこでひとつ、物語と現実のシンクロ、まちなかにはみだしてみる試みをいたします。ひたすら読むだけですが。

写真:伊藤明日奈

12 黒野 裕一郎 【インスタレーション】体温と風景



日程 11/7(土)〜26(木) 平日 13:00〜19:00 土日祝12:30〜18:30 ※13(金)、20(金)、24(火)休
会場 カフェ シュヌルバルツ　料金 ワンドリンク以上 ※詳細HPご確認ください

「今、みているもの、みえないもの、みたくないもの、みおとしているもの、みようとするもの、きこえるもの、きこえないもの、きこうとしないもの」を描こうと思います。

13 長島 勇太 【映像インスタレーション】



※本作には固定されたタイトルがありません。タイトルは作中で協議され続けています。
日程 11/3(火・祝)〜5(木) 11:30〜18:00　会場 ギャラリーステラ　料金 無料

AIとして構成された三つの発話主体が、生成テキストと作品タイトルの決定をめぐり、終わりのない自己言及的な対話を続けます。仮のタイトルが更新される度に、その都度変化する作品の輪郭を、語りや記憶によって多様に読み替えられてきた西荻窪と重ねながら、「何か」を名づけることの不確かさを問いかけます。

14 前田くんファイトの会 【写真と映像】ベルリンの壁ふたたび



日程 11/6(金)〜8(日) 11:00〜18:00　会場 GALLERYみずのそら　料金 無料

「ベルリンの壁崩壊」1989年11月9日、写真家・前田敏行がフィルムに収めた崩壊前夜40年前のベルリンと欧州諸国の写真。37年前、ベルリンの壁が崩壊したあの時、私たちは誰しも来るべき自由で平和な未来を夢見はしなかったか？ しかし今やその期待はすっかり裏切られ、以前のナショナリスティックな閉塞感が世界を覆っている。

15 Né mui & RITENUTObytac 【展示】NEMUI

日程 11/21(土) 17:00～20:00、22(日) 13:00~20:00 ※ショー 18:00～19:00、23(月・祝) 13:00～18:00
会場 GALLERYみずのそら　料金 500円

ただただ眠い　現実のような夢のような世界へのススメ　インスタレーション作品展示



16 RITENUTObytac & Né mui

【ワークショップ展示】Possibility of Children

日程 11/21(土) 17:00～20:00、22(日) 13:00～20:00 ※ショー 18:00～19:00、23(月・祝) 13:00～18:00
会場 GALLERYみずのそら　料金 500円

10月に子供達と一緒にオリジナルの生地を制作。その生地を使用して製作したドレス、写真作品の発表をいたします。※22(日)プチファッションショーパフォーマンス開催



17 蔵書室ふもと 【ワークショップ、展示】風景を聴く、言葉を描く

日程 開室日程やワークショップの開催日等は、SNSにて、ともに@fumoto_library
会場 蔵書室ふもと　料金 無料

「本のある場所」蔵書室ふもとから、善福寺公園へ。見つけたもの、聴こえた音、感じた風。その日の自分が受け取ったものを切り取って、写真、絵、言葉で共有する。会期を通して、蔵書室にさまざまな表現の立体"知図"が立ち上がる。期間中は、さまざまなワークショップも開催予定。



18 0円均一 【ショップ】0円均一 善福寺商店街2026 関連企画

日程 11/3(火・祝)～23(月・祝) 随時　会場 善福寺から西荻窪地域のあちこち　料金 0円
日程 11/14(土) 12:00～16:00　会場 ゆうゆう善福寺館　料金 0円

「0円均一 どうぞご自由にお持ち下さい」と書かれた箱に各家庭の不用品を入れ、「0円で売り／買い(譲る／貰う)」する活動です。「0円均一」の1箱1箱を「個人商店」と見なし、トロールの森の会期中に善福寺地域で不特定多数の「個人商店」が「開店」することで、「0円均一 善福寺商店街」を形成します。



19 今川図書館

【カリンバ制作ワークショップと作品展示】空耳カリンバ 関連企画

[ワークショップ] 日程 10/17(土) 15:00～16:00　会場 今川図書館多目的室　料金 無料
[作品展示] 日程 11/3(火・祝)～23(月・祝) 9:00～21:00(日・祝～17:00)　会場 今川図書館 館内　料金 無料

「どんな音がきこえるのかな」という主旨で手作りのカリンバをつくります。制作した作品の一部は、トロールの森の期間中、館内でご覧いただけます。「トロールの森」写真展も開催中。
※休館日／11/19(木)



20 真香禅道場 【参加型パフォーマンス】

平原秋樹色 沙麓暮鐘聲(坐禅と茶席) 関連企画

日程 11/21(土) 9:00～16:00(60分/席 人数と席数:6名/回×7席)
会場 清明庵　料金 500円/席(小学生以下無料)　申込 QRコードより

作品名の禅語は、視覚(秋景色)と聴覚(鐘の音)を合わせた、秋夕の寂静・無常を表現しています。当日は、この禅語を茶席のお軸とし、坐禅と一服のお茶を通して、風の音、鳥の声、人の気配、自らの呼吸に耳を澄ませます。秋の善福寺公園を眺めながら、「音」とともに今この瞬間を味わいます。



21 池の畔の遊歩音楽会チーム 【トーク&遊歩&パフォーマンス】

池の畔の遊歩音楽会2026:ヲソを辿るvol.2

日程 11/20(金) 14:30～16:30　行程 善福寺公園(上池/クヌギ広場)集合→井草八幡宮境内 解散
参加費 3,000円　申込 QRコードより

池はかつて遅野井と呼ばれていた。その畔から同じ名前をもっていた祭祀・参拝の場への道を辿る。そこで解き明かされるOSOという音に込められた謎！ヲソのメッセージから立ち現れる日常を超えた真実とは？



22 ナイトスキップ 【アクティビティ(トーク、ワークショップ、散策)】 関連企画

善福寺川ナイトスキップ～失われた余地に潜む水の記憶

日程 11/7(土) 16:00～18:30　集合 トロールの森インフォメーション前　料金 1,000円(インカム使用、お茶と小菓子付)
申込方法 名前、連絡先、参加人数を11/4(水)までに右記へ連絡。nightskip2011@gmail.com TEL:090-8342-8558(菊地)

善福寺公園周辺そして川沿いの土地の移り変わりについて資料とともに話を聞き、関根文化公園まで散策します。便利な今の生活は、安全や効率の名のもとにいかに"余地"を失ってきたか…水の記憶や地形に潜む力が、再び姿を現しうることを、からだのワークを交え、場と一体となりからだごとで想像します。



23 岩村 明子 【絵画・空間表現】どんぐりキャッチャー

日程 11/3(火・祝)～23(月・祝) 9:00～17:00
会場 善福寺公園サービスセンターミニギャラリー　料金 無料

本作は「"ネオテニーの森"という子供の感性のまま大人になってしまった自分にとっての理想の世界」をテーマにした作品シリーズのつとつです。秋の善福寺公園は足元に目をやると、きのことどんぐりがいっぱい！子供の頃からどんぐり拾いが大好きな作者の脳内をぜひ覗きに来て下さい！



24 佐藤ひろみとPINMY倶楽部

野外×まちなか つなぐ企画 C

【パフォーマンス】佐藤ひろみとPINMYの世界～LOVE WALKING～

日程 11/3(火・祝) 13:00～　行程 桃四小→バス→西荻窪駅→ウォーク→都立善福寺公園

自作のpinkの衣装を身に着け、PINMY倶楽部のメンバーが西荻窪～まちなか～善福寺公園をLOVE WALKINGします。PINK色を通して今まで見えなかったものが見え、聞こえ、世界が幸せと感じるひとときをPINMY倶楽部と味わってください。



25 遊工房アートスペース 【オープンスタジオと展示】

善福寺石版画工房オープンスタジオ/「遊工房活動アーカイブ」ほか公開展示

日程 11/21(土)、22(日) 13:00～17:00　会場 遊工房アートスペース スタジオ1、スタジオ2　料金 無料

スタジオ1:善福寺石版画工房でのアーティストの創作活動を公開。
スタジオ2:遊工房スタジオにて、遊工房の活動アーカイブと、遊工房で活動したアーティストたちの記録を公開。



26 三石 玄 【絵画】聞きかじりの地図II

野外×まちなか つなぐ企画 15

日程 11/3(火・祝)～23(月・祝) 会場営業時間内(予定)
会場 nido(カフェと駐車場を結ぶ通路)　料金 無料

行き止まりになっている道や、私有地の柵の向こうは、なんとなく知っているつもりなだけで、本当はものすごくおかしな何かがあるのかもしれない。むかしの人が、異国には龍がいると思っていたみたいに。そんな、うわさ話を全部信じて繋げたような、想像と伝聞の地図を描いた。※善福寺公園内に設置の同名作品と対応



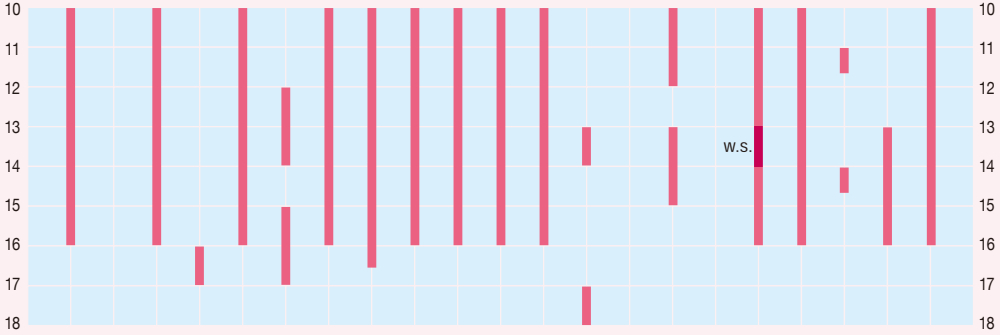
ももしデー
杉並区立桃井第四小学校

桃四コミュニティスクールを会場にした展示やワークショップ、
パフォーマンス等の公演を11/14(土)・15(日)の2日間に集約しました。

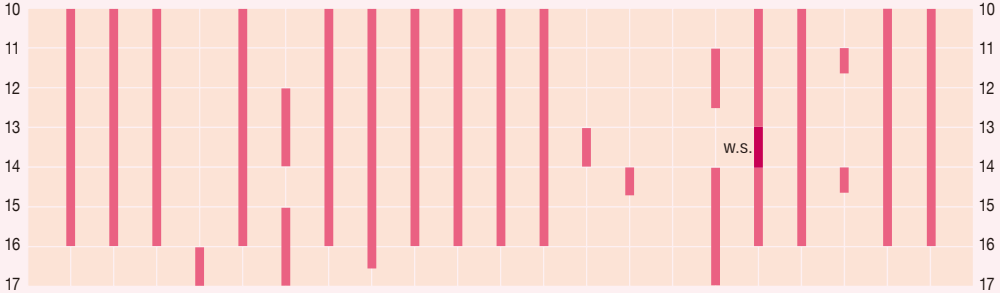
※展示及び公演の場所・日時は、変更する場合があります。※画像はイメージであり、必ずしも今回の出展作品を示すものではありません。

校庭・体育館				校舎1階								校舎2階						3階
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
井手唯英菜	5252	ももしコミュニティスクール	Grupo ESPER+Phantom Orchestra	宇城悠人+吉村茜+前川優花	第二次谷杉	Timo Wright	のぞき部屋演劇ミロ	澤村佳代子	0円均一 関連企画	舘星華	野々山やすほ	ザッパーズ×初期型	田中朝子	オトノモリ	Sam Stocker+Satoshi Ikeda	金子淳平	稲村真優	架空カンパニーあしもと	中谷優大	シムラ/サカウエ/サーヴィス
校庭	校庭	体育館東側壁面	体育館	西昇降口	家庭科室	廊下	校長室、1年2組、図書館(2階)	東昇降口前廊下	東昇降口	1年3組	ポレポレ教室	図工室	視聴覚室	音楽室	音楽室	ランチルーム	算数科室	生活科室	理科室	ももしルーム

11/14(土) 総合受付 10:00〜16:00 ※16時以降のプログラムは、各企画ごとのご案内になります。



11/15(日) 総合受付 10:00〜16:00 ※16時以降のプログラムは、各企画ごとのご案内になります。



1 井手 唯英菜

野外×まちなか つなぐ企画 M

【着ぐるみとの交流体験】おおきなともだち

日程 11/14(土)、15(日) 10:00〜16:00 会場 校庭 料金 無料

人間に擬態した森の精霊「モヤ」。森と街をつなぐため、みんなの日常に紛れ込んでいます。しかし、なかなか見つけてもらえません。来場者は善福寺公園の植物をモチーフにした飾りでモヤを彩り、森と人、人と自然を結ぶ存在となります。



2 5252

【インスタレーション】ないしょのうろ

野外×まちなか つなぐ企画 D

日程 11/15(日) 10:00〜16:00 会場 校庭 料金 無料

参加者は公園内の木のうろに、好きな言葉を叫ぶ。その声は離れた草むらで、通りがかった別の誰かの耳に空耳として届く。秘密の本質や他人への寛容さを描いたこの寓話が、いまの時代にはどう展開するだろう。



3 ももしコミュニティスクール

【インスタレーション】おでかけトロール

日程 11/14(土)、15(日) 10:00〜16:00 会場 体育館校庭側壁面 料金 無料

桃井第四小学校の4年生がベニヤ板で自分の姿をかたどり着彩したトロールたちが、西荻窪駅から公園に至る商店や住宅、小学校体育館の外壁などにおでかけ。



4 Grupo ESPER+Phantom Orchestra

【パフォーマンス、ビジュアルインスタレーション、音楽演奏】

Spirit Mambo: Sonic Ritual of Liberation

日程 11/14(土)、15(日) 16:00〜17:00 会場 体育館 料金 無料

短編映画、生演奏、プロジェクションマッピング、そしてパフォーマンスを融合させたマルチメディア作品。精霊たちが現世へと戻ってくる年に一度の夜、魔女たちが音楽を用いた儀式を行い、この世に留まる幽霊たちを、夜明け前に去りゆく霊の行列へと導きます。



5 宇城 悠人+吉村 茜+前川 優花

【メディアアート】ツクツクバイク1号・2号

日程 11/14(土)、15(日) 10:00〜16:00 会場 西昇降口 料金 無料

バイクをかたどった遊べる装置。ハンドルをひねると、ツクツクボウシの多彩な鳴き声を自由に奏でられる。2台を一緒に操作することで、ツクツクボウシ同士が互いの声に応えて「合いの手」を入れるように鳴く、一部のセミに特有の不思議な生態を再現することができる。



6 第二次 谷杉

【参加型演劇インスタレーション】たまごと言葉と、

日程 11/14(土)、15(日) 12:00〜14:00/15:00〜17:00 ※15〜30分程度で体験できます

会場 1階 家庭科室 料金 無料

テキストを読み進めるうち、観客はいつしか出演者に。
行為が言葉を追い越し、虚構と現実の境界がゆらゆら。
見ること・演じることの関係は反転し、知覚に微細な変化をもたらす参加型インスタレーションです。



7 Timo Wright

【写真】Grind

日程 11/14(土)、15(日) 10:00〜16:00 会場 1階 廊下 料金 無料

グラインドやスライドのたびに痕跡が刻まれていく。石の表面は滑らかになり、エッジは丸みを帯び、段差はウィールやトラックによって削り取られていく。『Grind』は、スケートボードが都市の構造物を少しずつ摩耗させていく様子と、それを阻止するために設置されたスケートストッパーや突起物(ノブ、スタッド)との対峙を追った写真シリーズだ。この街は一体誰のものなのだろうか?



8 のぞき部屋演劇ミロ 【演劇】空目 空耳の、ミロ



日程 11/14(土)、15(日) 10:00〜16:30　会場 1階 校長室、1年2組、2階 図書室
料金 投げ銭にて　問合せ vitalsignsound@gmail.com

壁に開いた小さな穴や、ドアのわずかな隙間からストーリーをのぞき見る演劇です。穴は一つで、一人でのぞき見ます。例えば、校長室を舞台にした演劇を。例えば、誰もいないはずの1年生の教室を舞台にした演劇を。例えば･･･。例えば･･･ のぞき見する背徳感と、イマーシブ感満載な演劇をぜひ！

9 澤村 佳代子 【銅立体】収穫祭



日程 11/14(土)、15(日) 10:00〜16:00　会場 1階 東昇降口近くの廊下　料金 無料

日常の死角に潜む自然の精霊(トロール)をテーマにした小学校での空間表現作品。事前ワークショップでは児童が制作した銅のレリーフを作品に組み込み、子どもたちの手で「畏怖の気配」を「親しみ」へと変容させます。東洋の道祖神の思想も重ね合わせ、人と自然、場所の対話を紡ぐ「収穫祭」を展開します。

10 0円均一 【ショップ】0円均一 善福寺商店街2026@桃四小　関連企画



日程 11/14(土)、15(日) 10:00〜16:00　会場 東昇降口　料金 0円

「0円均一 どうぞご自由にお持ち下さい」と書かれた箱に各家庭の不用品を入れ、「0円で売り／買い(譲る／貰う)」するショップです。「0円均一」の1箱1箱を「個人商店」と見なし、桃四小に集まった不特定多数の「個人商店」が「開店」することで、「0円均一 善福寺商店街 @桃四小」を形成します。

11 舘 星華 【インスタレーション】ヅンギスカソ浴



日程 11/14(土)、15(日) 10:00〜16:00　会場 1階 1年3組　料金 無料 ※小作品やグッズの販売あり

ヅンギスカソは、ジンギスカンではない。しかし、誰かはジンギスカンを思うかもしれない。子どもの頃、とりあえずジンギスカンって言いたかった。ジンギスカンって不思議な存在だ。ヅンギスカソはジンギスカンではないが、同時にここにジンギスカンはいないはずでもある。ここには、ヅンギスカソだけがある。

12 野々山 やすほ 【サウンドインスタレーション】一組



日程 11/14(土)、15(日) 10:00〜16:00　会場 1階ポレポレルーム　料金 無料

教室に堆積している沢山の意識や時間、その記憶は、時代と人の数だけ存在し、それぞれ異なりながらも、教室の中で今も共生し続けている。この教室で、あなたは、記憶の中のなつかしい誰かに再会しながら、全く知らない何かに遭遇することもあるかもしれない。あの子はわたしで、わたしはきみだったかもしれない。

13 ザッパーズ×初期型



【ダンスと演劇】Uhnnnnnnn! 〜おっさん、今日は何しとるんですか？〜

日程 11/14(土) 13:00〜14:00/17:00〜18:00 15(日)13:00〜14:00　会場 1階 図工室
料金 一般 1,500円、小中学生 1,000円、未就学児無料　予約・問合せ hinachiku.2001@gmail.com

一見すると、他の日と同様の静かな夕べでした。しかし、部屋の中ではドラマが展開しているかもしれません。他人の人生は興味深い宇宙のようなものです。

14 田中 朝子

野外×まちなか つなぐ企画 B



【コンテンポラリーダンス、パフォーマンス&W.S.】ないものの探し

日程 11/15(日) 14:00〜14:45　会場 2階 視聴覚室
料金 大人 1,500円、子ども 1,000円　申込 yottsu.no.mado@gmail.com

視聴覚室にて、ダンサー2名によるダンスパフォーマンスとワークショップを行います。体を使っていろんな想像を膨らませてみましょう。本当は無いものが、確かにあるように見える…かもしれない…！

15 オトノモリ 【ワークショップ】オノマトビート



日程 11/14(土) 10:00〜12:00/13:00〜15:00(二部制)　会場 2階 音楽室　料金 無料

「音を集めて、みんなでひとつのビートを作る」暮らしの中の音を集め、誰もが音を重ねられる新しい体験です。楽器の経験も、言葉もいりません。一人ひとりの音が少しずつ重なり、その場でひとつの音楽が生まれます。うまい、へたのない、みんなでつくる即興セッションを楽しみましょう。

16 Sam Stocker+Satoshi Ikeda



【パフォーマンス】In Passage — 途上(とじょう)

日程 11/15(日) 11:00〜12:30/14:00〜17:00 ※出入り自由　会場 2階 音楽室　料金 無料

善福寺公園のインスタレーションに呼応し、サトシ・イケダとの共同制作による本パフォーマンスでは、視覚素材を投影・操作することで、建築、光、音、記憶、儀式、そして不安定性を、開かれた体験として探求します。

17 金子 淳平 【インスタレーション、ワークショップ】絵画を聴く



日程 11/14(土)、15(日) 10:00〜16:00(うちワークショップ13:00〜14:00)　会場 2階 ランチルーム　料金 無料

絵画の中に鳴っていたかもしれない音の風景を、文献調査とAIによる音響生成、Unity上での構図連動によって再構成するサウンドインスタレーション。木枠に手を通すと絵の構図に応じて音が変容し、振動として体で感じられる。全盲の友人と絵画を鑑賞した経験から、視覚や言語によらず誰もが共に鑑賞できる体験を目指した。

18 稲村 真優 【インスタレーション】意志ある機械



日程 11/14(土)、15(日) 10:00〜16:00　会場 2階 算数科室　料金 無料

私には絶え間なく耳鳴りがする身体的な特徴がある。そのため耳に届く音を、頭の中で自分の語彙から言葉を推測することが多々ある。言葉や音は聞き間違えられ、結びつけられ、抽出される過程で新たな意味を織り成し、奇妙なイメージを生み出す。今回は、子供たちと創り出した空耳詩をインスタレーション化した。

19 架空カンパニーあしもと 【パフォーマンス】教室にて



日程 11/14(土)、15(日) 11:00〜11:40/ 14:00〜14:40　会場 2階生活科室　料金 投げ銭にて(小学生以下は無料)

黒板の前、窓際、机の脇。靴が置かれると、そこには子供達の姿が浮かび上がります。
それはいつもこの教室で過ごす誰かであり、あるいはいつかのあなたかもしれません。
桃井第四小学校。いまも子供達が育ち駆けまわる、生きた場所。
一人の演者と靴の配置から、「教室」という場の豊かさを見つめ直す、オブジェクトシアター。

20 中谷 優大 【インタラクティブアート】水平へ



日程 11/14(土) 13:00〜16:00 15(日) 10:00〜16:00　会場 2階 理科室　料金 無料

私は、降りつづける。眠るあいだも人格は複製され、雨のように世界へ降る。像となった私は壁に叩きつけられ、灰となり、また別の像と混ざり循環する。157体の像は、ひとつの場所を愛し、何度でも還っていく。私は、人ではない。雨のように落下する。

21 シムラ/サカウエ/サーヴィス



【映像インスタレーション】光は踊るが自転は進む

日程 11/14(土)、15(日) 10:00〜16:00　会場 3階 ももし教室　料金 無料

まばたきに消えた光の踊りをするエネルギー体について。